

魚類防疫体制推進整備事業*

杉山昭博・熊谷明子

1. 事業の目的

魚病の発生及び蔓延を阻止し魚病被害を軽減化させるとともに、食品として安全な養殖魚生産の確保をはかり、もって水産増養殖の健全な発展及び養殖漁家経営の安定に資する。

2. 事業の内容

(1) 魚類防疫体制整備事業

ア 防疫対策会議

(ア) 全国防疫推進会議

開催時期	開催場所	主な構成員	主な議題
14年10月30日	東京	全国各都道府県	防疫事業の進め方
15年3月20日	東京	全国各都道府県	防疫事業の進め方

(イ) 九州・山口地区ブロック会議

開催時期	開催場所	主な構成員	主な議題
14年11月7日	熊本市	県担当者	魚病発生状況

(ウ) 県内防疫対策会議

[クルマエビ]

開催時期	開催場所	主な構成員	主な議題
14年5月17日	那覇市	養殖業者 行政担当者	養殖状況

[海産魚類]

開催時期	開催場所	主な構成員	主な議題
14年7月22日	那覇市	養殖業者 行政担当者	養殖状況

イ 養殖防疫管理指導

(ア) 医薬品適正使用指導

県内説明会

実施時期	実施場所	対象者	内容	担当機関
15年2月5日	本部町	90名	医薬品の適正使用	普及センター

(イ) 医薬品適正使用実態調査

ア) 簡易検査法による検査

あ) 内容

対象魚種	対象地域	対象医薬品等の名称	検査期間	検体数
クルマエビ	久米島	OTC	15年1月	30
クルマエビ	八重山	OTC	15年1月	30

*：国庫補助事業

- い) 医薬品使用状況の調査方法：アンケート
- う) 残留分析機関：水産試験場
- え) 担当機関：水産試験場

- イ) 公定法による検査：なし
- (ウ) ワクチン使用
- ア) 県内地域防疫協議会

開催時期	開催場所	主な構成員	主な議題
15年2月5日	本部町	養殖業者	マダイイリドワクチンの効果について

イ) 県内技術指導

指導時期	主な指導地域	主な構成員	主な議題
14年5月12日	大宜味村	養殖業者	マダイイリドワクチンの接種方法

ウ 魚類防疫技術対策

- (ア) 魚病診断技術対策：なし。

(イ) 水産動物防疫講習会

開催時期	開催場所	対象者(人数)	内容	担当機関
15年1月7日	伊平屋村	30	沖縄の魚病	水産試験場

(2) 特定疾病等対策事業

ア 特定疾病監視対策

(ア) 疾病検査

検査時期	主な対象生物	主な対象疾病	担当機関
14年4月1日 ～ 15年3月31日	クルマエビ コイ	IHHN, YHD, MBV, BP, SVC	水産試験場

(イ) 巡回指導

巡回時期	主な対象生物	主な対象生物	担当機関
14年4月1日 ～ 15年3月31日	県内全域	クルマエビ コイ	水産試験場

イ 緊急魚病発生対策

(ア) 緊急魚病発生対策

- ア) 緊急魚病発生対策の内容：検査と対策指導

- イ) 担当機関：水産試験場、水産課

(イ) 特別対策

- ア) 特別対策の実施内容：なし。